技術提案書作成要領

業務名称：東京大学（本郷）情報基盤センター本館改修（設備）設計業務

１　総則

技術提案書の提出は、入札説明書１５（２）記載のＵＲＬにアップロードすること。ファイル形式はＰＤＦとする。様式１～３には会社名を一切記載しないこと。また、様式に記載された枠線は変更せずに作成すること。文字サイズの指定はないが、技術提案書の用紙のサイズはＡ４を想定しているため、視認性を考慮すること。なお、書類中の押印箇所は代表者印の印影（電子印影でも可）を表記するものとする。

２　業務の実施方針（様式１）

(1)業務の実施方針（様式１）は、業務の実施に当っての方針あるいは内容についての提案、業務実施に当っての取組体制、技術者チームの特徴、特に重視する分野毎の設計上の配慮事項（提案を求めている課題を除く。）その他業務を実施するに当って配慮することなどを**用紙２枚分の範囲内で**記述すること。

(2)業務の実施方針（様式１）には、文章を補完するための最小限の写真、イラスト及びイメージ図並びにエスキス及びスケッチを記載又は貼付することができる。ただし、具体的な設計図、模型、（模型写真を含む。）及び透視図等を記載又は貼付することはできない。**また、具体的な業務名、建物名、写真等を用いて過去の実績に言及することは控えること。**

３　工程計画（様式２）

(1)「業務分野」欄は、主な業務分野（建築（意匠）、建築（構造）、電気設備、機械設備などの別）を記入すること。

(2)「工程計画」欄は、業務分野毎の主な作業内容（例：基本図作成、詳細図作成、設計計算、数量集計などの別）の実施時期を実線で記入すること。

(3)「延従事予定技術者数」欄は、管理技術者、主任技術者及びその他技術者毎に延従事予定技術者数を記入すること。また、協力設計事務所に依存する部分については、（　）書き内数で明記すること。

４　課題についての提案（様式３）

(1)課題についての提案（様式３）は、次に掲げる課題についての基本的な考え方を**各課題それぞれ用紙１枚分の範囲内で**記述すること。なお、当該課題名称を必ず記述すること。

① 既存施設を一部使用しながら改修を行う場合の設計上の配慮について

② 施設の長寿命化とメンテナンス性を踏まえたイニシャルコスト及びランニングコストの縮減を実現するための具体的な提案

③ 工事費コスト縮減と工期短縮に有効な改修計画について

(2)課題についての提案（様式３）には、文章を補完するための最小限の写真、イラスト及びイメージ図並びにエスキス及びスケッチを記載又は貼付することができる。ただし、具体的な設計図、模型、（模型写真を含む。）及び透視図等を記載又は貼付することはできない。**また、具体的な業務名、建物名、写真等を用いて過去の実績に言及することは控えること。**

５　協力設計事務所（様式４）

(1)協力設計事務所（様式４）は、協力設計事務所を予定している場合に記入すること。

(2)複数者の協力設計事務所がある場合は、協力設計事務所ごとに分けて作成すること。

(3)「協力内容」欄は、業務区分（建築（意匠）担当、建築（構造）、電気設備、機械設備など）及び作業内容（基本図作成、詳細図作成、設計計算、数量集計等の別）を記入すること。

(4)「延従事予定技術者数」欄は、担当業務区分毎に延従事予定技術者人数を記入すること。

別紙

令和　　年　　月　　日

契約担当者

国立大学法人東京大学

総　　長　藤井　輝夫

代理人

施設部長　齋藤　幸司　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　（提出者）

　　　　　　　　　　　　　　　【住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　】

　　　　　　　　　　　　　　　【法人等名　　　　　　　　　　　　　　　　】

　　　　　　　　　　　　　　　　　　【代表者等氏名　　　　　　　　　　（印影）】

（電子印影でも可。書類作成時にはこの行は削除してください。）

技 術 提 案 書

業務名　東京大学（本郷）情報基盤センター本館改修（設備）設計業務

上記業務について、技術資料（様式１～４）技術提案書を提出いたします。

（様式１）

|  |
| --- |
|  |

業務の実施方針

（様式２）

工程計画

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 業　　務  分　　野 | 工　程　計　画 | | | | | | | | | | | | | | | 延 従 事 予 定  技 術 者 数  （人日） |
| 月 | | | 月 | | | 月 | | | 月 | | | 月 | | |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 管理：  主任：  他 ：  計 ： |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 管理：  主任：  他 ：  計 ： |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 管理：  主任：  他 ：  計 ： |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 管理：  主任：  他 ：  計 ： |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 管理：  主任：  他 ：  計 ： |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 管理：  主任：  他 ：  計 ： |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 管理：  主任：  他 ：  計 ： |
| 合　　　計 | | | | | | | | | | | | | | | | 管理：  主任：  他 ：  計 ： |

（様式３）

課題についての提案

課　題　：① 既存施設を一部使用しながら改修を行う場合の設計上の配慮について

|  |
| --- |
|  |

（様式３）

課題についての提案

課　題　：② 施設の長寿命化とメンテナンス性を踏まえたイニシャルコスト及びランニングコストの縮減を実現するための具体的な提案

|  |
| --- |
|  |

（様式３）

課題についての提案

課　題　：③ 工事費コスト縮減と工期短縮に有効な改修計画について

|  |
| --- |
|  |

（様式４）

協力設計事務所

|  |  |
| --- | --- |
| 法 人 等 名 |  |
| 代 表 者 等 名 |  |
| 所 在 地 |  |
| 協 力 内 容 |  |
| 延 従 事 予 定  技 術 者 数  （人日） |  |